

記入例

特定施設使用届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

市町村長殿

届出者 〇〇市〇〇町〇〇番地
 (株)〇〇製材所 〇〇工場
 代表取締役 〇〇 〇〇

振動規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	(株)〇〇製材所 〇〇工場		※ 整理番号		
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地		※ 受理年月日	年 月 日	
工場又は事業場の事業内容	木材、木製品製造		※ 施設番号		
常時使用する従業員数	20人		※ 審査結果		
△振動の防止の方法	別紙のとおり。		※ 備考		
特定施設の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
6-ロ チップパー	〇〇〇〇 〇〇-〇〇	5 kW	4	8 時 30 分	17 時 00 分

- 備考 1 特定施設の種類欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎(板ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。